



# 保育北九州

令和2年1月1日  
発行 (一社)北九州市保育所連盟  
〒805-0019  
北九州市八幡東区中央2丁目1-1  
(レインボープラザ5F)  
電話(093)661-2153番  
発行人 酒井 光 義  
編集人 西 敏 昭

2020 **198**



## みんなでついたおもち おいしかったよ

〈提供 小倉南支部〉

(5歳児の作品)

|                             |     |
|-----------------------------|-----|
| 表紙 .....                    | 1   |
| 新年挨拶 .....                  | 2～3 |
| (一社)北九州市保育所連盟 施設長等研修会 ..... | 4～5 |
| 第57回北九州市保育研修大会 .....        | 6～7 |
| 仲間たち .....                  | 8～9 |
| 研修・一期一会 .....               | 10  |
| 支部近況 .....                  | 11  |
| 雑感・編集後記 .....               | 12  |



# 新年のご挨拶

一般社団法人 北九州市保育所連盟

会長 酒井 光義



あけましておめでとうございます。会員の皆様には、健やかに新年を迎えられましたこと、心よりお慶び申し上げます。昨年は当連盟の主催する各事業におきまして、皆様方の多大なお力をいただきましたこと心よりお礼申し上げます。本年も変わらぬご協力のほどお願い申し上げます。

昨年5月、新天皇の即位によって年号を改め「令和」とし、今ここに令和となって初めての正月を迎え令和2年の時を刻みました。本年こそは穏やかな時間が重ねられるといいのですが、昨今は温暖化の影響も深刻さを増し、世界中の気候が乱れ自然災害が多発しています。少しでも甚大な被害が繰り返されることのないようにと念ずるばかりです。

保育界においても昨年は大きなうねりがありました。国策の少子化対策の一環として「幼児教育・保育の無償化」の実施です。10月より乳幼児施設に通う3歳から就学前の幼児の保育料が無償となりました。保護者負担の軽減となったことは子育て家庭にとっては大変ありがたいことで大歓迎ではありますが、その裏では負担を抱えていました。これまでの給食費の副食分が、食する物

は負担すべきものとして徴収されることとなったことは皆さんの知るところです。徴収対象としての一定の免除はあるものの、徴収金額はどうするのか、どのような方法で徴収するのか、関連事務処理はどうするのかなど問題は山積みでした。これらに関しては私立保育園連盟や市保育士会と合同で検討を重ねる中、各施設の協力もいただき調査したうえで、一定の統一見解を出し同意を得ることができました。また各保育所(園)で大切な「食育」を進める中、市内統一献立に取り組んできたこれまでの実績と熱意がこうした課題に対して、公私ともに同じ方向付けをなし得たともいえましょう。それはまた北九州における保育団体の結束力の賜物とも言えます。ただ、全国的には各自自治体・各施設の間で格差が出ており、今後も副食費を含んだ無償化が本来の姿なのではとの要望を発信すべきことと考えます。無償化が実施されてまだ3カ月余りですので、今後も課題は尽きないかもしれませんが、引き続き市内の保育所(園)が心ひとつにして同じ歩みが実施できればと念じます。

さて、これまでの新制度も5年後の見直し

が目前となり、昨年12月10日の子ども・子育て会議において「子ども・子育て支援新制度施行後5年の見直しに係る対応方針について」が示されました。制度全般に関する主な事項から、公定価格全般に関する主な事項、処遇改善や事務負担軽減等、人材の確保に関する主な事項、その他数項目が示され、終わりに、○制度全般に対する見直しは第3期の子ども・子育て支援事業計画期間との関係性も考慮し、5年後を目途として行うべき。○公定価格の次の全般的な見直し及び経営実態調査は、制度全般の見直しにあわせて5年後に実施することとし、それまでの間における中間的な見直しの実施についても引き続き検討すべき。と締めくくられています。

公定価格においては運営費の設定方法は積み上げ方式の維持が示され、土曜日の開所においては日数に応じた調整について検討すべきとし、土曜日の利用児童が少なくないことに着目した評価については慎重に検討すべきであり、特に人件費の削減は、人員配置の実態にも鑑み行うべきではない等、これまで保育三団体が求めていた各々の要望が組み入れられたとして一応安堵していることでもあります。また処遇改善においても、更なる処遇改善について、必要な財源の確保や改善努力の見える化と併せて引き続き検討すべきと示され、今後の職員確保にも通じる処遇改善がなされることを期待するところです。

いずれにしても、令和2年4月よりの第2期子ども・子育て支援新制度の施行に向けて、さらには第3期の5年後の制度見直し

しに向けてのあゆみは、子どもの最善の利益を主題としたものであり、それを保育団体が一体となって提言し要望していくこれまでの姿勢を貫くことが大切です。そのはじめとして地元の結束力は一層高めてゆかねばなりません。連盟を挙げて取り組んでいきたいと存じます。

本年はオリンピックイヤー。56年ぶりの日本での開催で盛り上がりも見せ始め、国内外の選手の活躍が期待されるとともに、国際的な友好の輪がこれまで以上に広がっていくと思うのですが、年末にロシアが不参加となったり、競技場所の変更など開催前にして多くの問題が課せられています。選手たちのこれまでの積み重ねられた努力がいかななく発揮できる環境づくりと、おもてなしの心でお迎えし、選手の活躍を心より期待するとともに大きな声援を送りたいものです。保育現場も同じです。保育者一人一人はそれぞれの個性をもち、みんな違っていることです。子どもに対する思いはみんな一緒です。だからこそ子どもたちの笑顔のためにたくさん時間を使い、たくさん努力を積み重ね今ここに子どもたちと向かい合っていることです。自園の保育理念に基づき、互いに手を取り合い保育という営みをともに楽しみながら今年も励んで参りましょう。

新年を迎え、これまで築き上げてきた認可施設として、保育施設としての誇りを胸に、保育界は新たな一幕の開始となりますが、保育そのものは子どもたちの立場に立った視線とともに歩んで参りましょう。本年もどうぞよろしくお願い致します。

|       |     |     |       |    |    |
|-------|-----|-----|-------|----|----|
| 門司支部  | 支部長 | 西   | 保育士会長 | 上瀧 | 美絵 |
| 小倉北支部 | 支部長 | 林田  | 保育士会長 | 室田 | 尚子 |
| 小倉南支部 | 支部長 | 伊賀良 | 保育士会長 | 山崎 | 啓子 |
| 昌宏    |     |     |       |    |    |

|         |     |    |
|---------|-----|----|
| 会長      | 酒井  | 光義 |
| 顧問      | 西村  | 賢了 |
| 藤岡      | 佐規子 |    |
| 北野      | 一恵  |    |
| 橘原      | 淳信  |    |
| 副会長     | 山本  | 文雄 |
| 松尾      | 副充  |    |
| 北野      | 久美  |    |
| 保育士会参与  | 中村  | 尋子 |
| 保育士会副会長 | 黒田  | 玲子 |
| 松本      | 淳子  |    |
| 重國      | 香   |    |

本年も宜しく お願いいたします



|       |     |    |       |    |     |
|-------|-----|----|-------|----|-----|
| 若松支部  | 支部長 | 松尾 | 保育士会長 | 朝井 | 由紀子 |
| 八幡東支部 | 支部長 | 杉園 | 保育士会長 | 岡部 | 晶子  |
| 八幡西支部 | 支部長 | 山本 | 保育士会長 | 坂田 | 里美  |
| 戸畑支部  | 支部長 | 平田 | 保育士会長 | 白石 | 弘子  |
| 副充    |     |    |       |    |     |

## （一社）北九州市保育所連盟 施設長等研修会 「保育制度の動向と課題」

令和元年11月5日（火）レインボープラザ71会議室において、厚生労働省子ども家庭局保育課 保育専門調査官（前保育指導専門官）でおおわだ保育園（大阪市）の理事長である馬場耕一郎氏を講師にお迎えし研修会を開催しました。

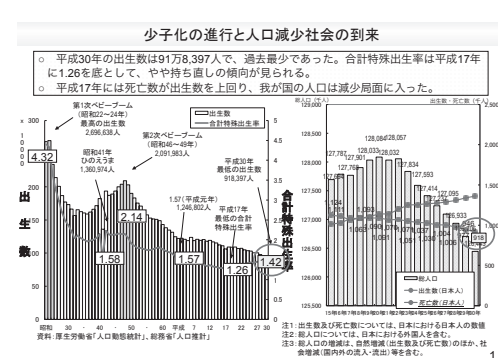
冒頭、（一社）北九州市保育所連盟 酒井会長より、10月に実施された「幼児教育・保育の無償化」や5年目を迎えた「子ども・子育て支援新制度」の見直しなど、保育制度が目まぐるしく変動する中、国において議論されていることや制度の内容について、私たち保育者がこれらの制度を正しく理解することで、今後の保育の取り組みを考える一助となるよう本研修会を開催したとの趣旨が説明されました。

研修会の中では、馬場氏より内閣府や厚生労働省・文部科学省の内部でどのような



おおわだ保育園 馬場耕一郎理事長

議論がなされこの制度が実施されたのか、紙面に載せられないオフレコのお話を交えながら、制度の成り立ちを分かり易く解説していただきました。また、研修の後半では、保育指針を踏まえた、自園の特色のある保育の取り組みが紹介され、私たちの保育所（園）等でもすぐに取り入れられるヒントをご説明いただきました。



【少子化の進行と人口減少社会】  
昭和24年頃は、第1次ベビーブームにあたり、合計特殊出生率が4.32、出生数も約270万人でした。その後、出生数は減少を続け、平成17年は出生数が1.26と最低を記録しました。現在は1.42と少し持ち直ししましたが、平成30年の出生数が100万人を割る状況となっており、今後も少子化の傾向が続いた場合2030年には約81万人、65年には約55万人まで減少することが予想されています。

子どもの年齢や親の就労状況などに応じた、多様かつ質の高い支援を実現するため、消費税率引き上げに伴う財源を活用して幼児期の学校教育・保育、地域の子ども・子育てを総合的に推進するため、平成27年に「子ども・子育て支援新制度」が施行されました。この新制度の一番の成果は「施設型給付の導入」で、保育園、幼稚園、認定こども園が一つの制度になることで、制度・施策に対する発言力が増したと説明がありました。

この新制度も5年目を迎え、令和2年4月からの新たな新制度施行に向けて、現在国の「子ども・子育て会議」において、公定価格の積み上げ方式や土曜保育の減算方式などが議論され、一定の方向性が見えてきたことについて、丁寧な説明がありました。

### 【幼児教育・保育の無償化】

令和元年10月から実施された幼児教育・保育の無償化に伴い食材料費の見直しが行われました。

これまでも保育料の一部と

して保護者が負担していたことから、この考え方を維持し、3歳以上児については生活保護世帯やひとり親世帯等を除き、保護者からの実費徴収を基本とすることとされました。

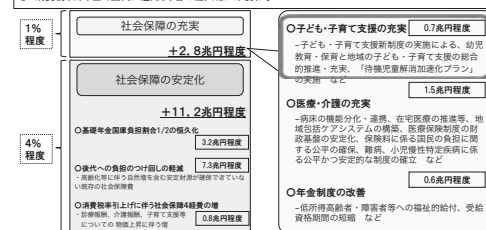
### 【保育人材の確保】

政府は、「子育て安心プラン」で2020年度末には待機児童が0人になるとの予想を立てています。

しかし、今後も保育士不足は続く予想され、単に養成校に人材を求めるだけでなく、就労の継続支援や各園が15年先（今の5歳児）、3年先（高校生）を見据えた、独自の保育人材の確保対策が必要

### 消費税5%引上げによる社会保障制度の安定財源確保

○ 消費税率（国・地方）を、2014年4月より8%へ、2019年10月より10%へ段階的に引上げ  
○ 消費税率の引上げは、国分については、これまで高齢者8経費（基礎年金、老人医療、介護）となっていたが、今回、社会保障4経費（年金、医療、介護、子育て）に拡大  
○ 消費税率は、全て国民に還元し、官の肥大化には使わない





## 第1章 総則 4 幼児教育を行う施設として共有すべき事項

## 育みたい資質・能力

## 【知識及び技能の基礎】

豊かな体験を通じて、感じたり、気付いたり、分かったり、できるようにしたりする

## 【思考力、判断力、表現力等の基礎】

気付いたことや、できるようになったことなどを使い、考えたり、試したり、工夫したり、表現したりする

## 【学びに向かう力、人間性等】

心情、意欲、態度が育つ中で、よりよい生活を営もうとする

生涯にわたる生きる力の基礎を培うため、  
第1章「保育の目標」を踏まえ、これらを一体的に育む

となります。

## 【保育所保育指針】

まず、保育指針の趣旨として、各保育所の実情に応じて創意工夫を図り、保育所の機能及び質の向上に努めることが求められています。

指針で示す、育みたい資質・能力を踏まえた日誌の書き方では、保育の実践を通じてどのような大人に育ってほしいか。また、保育者の務めとして、環境構成を行う場を提供するだけでなく、保育士も参加した遊び（保育）の展開を図ることが大切だと、自園の取り組みの例を紹介されました。

「自然体験」として、10分ほど全身で雨を体感したり、雨の中で透明の傘を差した散歩などで子どもたちがいろんな発見をしたことなどが紹介されました。

また、保育士の業務負担の軽減を図るためクラス毎に、ホワイトボードを使い、仕事の見える化を行い、成果が出ていること、また、その取り組みの中から「鍋活動」が生まれました。子どもたちの2〜3割は家庭の事情で「鍋」を経験したことがない子どもがいることから始まり、今では子どもだけで実践されているそうです。その中で、一人の子が発した「あ〜しあわせ〜」という言葉に保育の原点を感じられたそうです。

また研修も長時間から頻度を増やした短時間への移行や園内研修では、3分程度保育中の子ども全体の行動を観察することから育ちの気



づきを得たことなどが紹介されました。

保育の専門性を担保するためには、「短時間」で「頻度を増やし」「全員」が「継続」することが大切であるとお話されました。

## 【結びに】

最も強い者が  
最も残るのではなく、  
最も賢い者が  
生き延びるのでもない。  
唯一生き残ることが  
出来るのは、  
変化できる者である。  
のお言葉を頂きました。

## 【研修の雑感】

研修にあたり、配布された資料に表現されない行間のお話に、驚きと、新たな危機感と、保育への意欲を奮い立たせられました。

研修会全体を通して、今回の講師を引き受けていただいた、馬場耕一郎氏の保育に対する熱い思いと、子どもたちへの温かいまなざしを感じた研修でした。

## およろこび

## ☆令和元年春 瑞寶章

金田保育園

園長 山下 諒子

## ☆令和元年秋 瑞寶章

ふたば保育園

園長 松田 トシ子

## ☆全国私立保育園連盟保育功労賞

双葉保育園

園長 加来 秀徳

古城保育園

園長 林田 裕子

## ☆厚生労働大臣表彰（社会福祉功労者）

藤田保育園

園長 後根 泰定

## ☆全国保育協議会会長表彰

高槻保育園

園長 石井 縁

さかい川保育園

園長 布住 好江

小百合保育園

園長 岡部 晶子

## ☆西村法昭顕彰会表彰

幸神保育園

主任保育士 田中和子

新栄はやとも保育園

園長 吉岡 優子

金田保育園

園長 山下 諒子

社会福祉法人天心報恩会

理事長 吉井 桂子

長浜保育園

副園長 岡村 うめ子

れんげ心の花保育園

園長 黒田 玲子

# 第57回 北九州市保育研修大会

去る11月2日にアクティブリゾート福岡八幡、3日にアルモニーサンク北九州ソレイユホールで両日合わせて約2千2百名の会員が参加して開催されました。以下、その概要をお知らせします。

## 第一日目 施設長特別研修会

### 行政説明

#### 「児童虐待防止について」

北九州市子ども家庭局保育課  
保育所支援担当課長 高松 久美子

児童虐待の定義の話から始まり、全国と北九州市の虐待の現状、虐待事件を例に話がありました。北九州市では児童虐待防止の施策として「北九州市児童虐待検証委員会」が設置され、「北九州市子どもを虐待から守る条例」が定められています。そこで、児童虐待事件の検証を行い、再発防止策を検討し児童虐待を未然に防ぐ取り組みの話をされました。その中で、保育所(園)は家庭に身近な存在であり、日頃から子どもと心身の状態や家庭の様子などを知ることが出来ます。そのため、虐待を疑う子どもと養育者のサインや不自然な様子に気づきやすく、関

係機関と連携しながら早期に対応していくことができる重要な役割があります。と発言されました。

また、保育所が通告をためらうと子どもの命を守る障壁になってしまうことを問題に「保育力カウンセラー事業」などの取り組みの話もされました。

最後に、各関係機関等との連携をはかることの大切さ、そして何よりもみんなですべての命と育ちを守りましょうと呼びかけられました。

### 講演

#### 「スマホ社会の落とし穴 ～保育現場でできること」

NPO法人子どもとメディア  
常務理事 古野陽一氏

講師ご自身が三人の子育てを通してメディアとの関わり方での失敗談を交えながら保育現場を知る私たちに語

りかけるようにお話されました。まず、ネット依存している親の関わりと、スマホ、ゲーム、テレビなどの電子メディアが乳幼児にあたえる影響がどんなものが説明がありました。次に脳へ影響があることで、コミュニケーション発達への悪影響から反応性アタッチメント障害、言語知能の発達の遅れがあることが分かりました。また、過剰なメディア接触による気になる乳幼児の症状が発達障害による症状とよく似ている為に見極めが難しいとのことでした。一方、環境が変われば劇的に状態が改善する場合があり、子育て支援の具体的な取り組みを紹介されました。

上手く伝える伝え方のポイントや保育を通して保護者に適切な関わり方を伝えること。保育と家庭が二人三脚で子どもの育つ環境を作っていくと伝えることを言われました。



乳幼児期にメディアの過剰な接触があるまま就学を迎えると、自律神経に影響があり、興奮のコントロールができず、体調不良や不登校の要因にもなりかねないという危惧しておられました。

## 第二日目 全体会

### 基調報告

(一社) 北九州市保育所連盟

会長 酒井 光義

10月22日に行われた即位礼正殿の儀の中で、新天皇陛下の福祉に対するお言葉を受け、『福祉』が子どもを優しく見守るという意味合いになりつつある時代を嬉しく思うということをお話されました。また、幼児教育・保育の無償化が実施されたことについては、保育という言葉が入ったことで改めて認識をもってもらったことができ、負担軽減措置を講じることが少子化対策の一つとして重要だが、対象児童や財源のことについて等、問題点があると述べられました。

その中でも給食については、質を落とすべきではないが、献立や材料購入の見直しは必要であることや保護者に食に対して向き合ってほしいという思いから主食はどうするべきかということ等課題は多いと話されました。平成27年に制定された子ども子育て支援新制度の5年計画の終わりが目の前になった今、

公定価格等問題がある中で、北九州市が積み上げてきた保育を振り返りながら最も必要なものは何なのか新しい時代に即したものを制定できるとよいと話されました。最後に「成長する保育士は振り返りができる保育士」と述べ、人として振り返りができる人でありたいという思いを胸に、保育に精進していかねればならないと締めくくられました。

#### 実践発表

### 「一人ひとりを大切に」

#### 大切にする保育とは

(社福) シオンの丘 愛の園保育園

主任保育士 郷之丸 智恵美

愛の園保育園では、「一人ひとりを大切に」する保育」とは「子どもが大切にされていると感じる保育」であるという考えのもと、自園の保育を研究、検証した実践発表をされました。

「大切にされていると感じる保育」には愛着によって構築される安心感や安



定感が重要であり、それには基本的な生活習慣を整えることが必要と考えられています。

研究方法として、①会議録、個別カリキュラムの分析、個人記録表の作成、1週間ごとの振り返り、スモールステップでの支援方法の模索 ②エピソード記録から生活場面での安定感をもって過ごしているかの考察 ③生活の安定、情緒の安定、自分の思いの表出の関連性の分析、というきめ細かいものが睡眠、食事、着脱、排泄の面で実践されていました。

この実践には子どもの心身の成長だけではなく、保育士の子どもに対するあたたかな願いを感じました。そして生活の安定と情緒の安定は関連性があると明確になった研究でした。また子どもの持っている力を信じて保育実践を進めていく熱い思いを語って締めくくられました。

#### 活動報告

### 「質の向上そして無償化……」

北九州市保育士会

会長 北野 久美

「幼児教育・保育の無償化」が10月から施行され、保育現場で出来ることは何

かを問い続けたい。新しい計画への振り返りをする中で、「子どもにとっての不利益」や子ども一人一人を大切にするという保育の質を確保することが大切。子ども主体の保育をめざし丁寧な関わりをすることや求められるものの役割と誇り、やりがいのある仕事「真・心・深」心ある保育をする。京都新聞の全面広告を引用し「家族との時間を大切に」と打ち出されたが、子育て日本一を実感できるまちとして北九州市でも子どもと向き合う時間を大切に現場から伝え続けていくことが大事ですと締めくくられました。

#### 記念講演

### 『ビジュアル保育学』

#### 子どもの気になる顔、病気の顔

久留米大学医学部・非常勤講師

小児科総合医 武谷 茂氏

武谷氏は、「民間病院で小児救急医療を始めた際、殺伐とした救急医療現場にこそ保育士が必要だと考え、有資格の保育士を採用して温かい人間味ある医療に変えることができた。」と最初に語られました。

そして「人は相手の様子をわずか0.5秒で判断し、その93%が顔の表情と声の質で見分けるので、保育士はまず健康で良い顔であることが重要である。子どもは相手に自分の思いを明確に伝えられ



ないので、保育士は子どもの顔つきや表情を読み解くことでその子の姿が分かなければならない。」と話されました。

また「保育士は、乳幼児の不機嫌の原因を探る中で子どもの何を見ていくか、いつもと違う表情の心理状態や、身体疾患の病気を疑う等、異変を「対話と顔つき」から判断しなければならぬ。医療の立場の目線で子どもを見ると、今何故不機嫌なのか原因が解るかもしれない。」と語られ、よく見かける病気の症状やけいれん、突然起こる怖いできごと、など詳しく伝えてくださいました。

「保育士は単なる『子守り役』ではなく、理論と実践能力をもった保育・育児の専門職である。今後は保育士、医師、看護師が連携する関係でありたい。」と締めくくられました。





今回は子ども達や市民の憩いの場となっている「到津の森公園」を訪問して、集客広報係長である平野尚子氏にお話を伺ってきました。

## ◎「到津の森公園」の運営主体、設立経緯をお聞かせ下さい。

①現在「到津の森公園」の運営は北九州市どつぶつ公園協会が指定管理を受けて行っています。

設立経緯は、昭和7年に(株)西日本鉄道の前身である九州電気軌道によって開園され、戦時中は一時休園しましたが戦後再開園され、その後(株)西日本鉄道が運営し、平成12年に閉園するまで続きました。68年の歴史に幕を降ろした時、市民から存続を求める要望があり、26万人の署名が集まりました。その事が北九

州市を動かし市の管轄となったのです。2年間の整備を経て、市民の動物園として生まれ変わり平成14年4月13日に「到津の森公園」として開園しました。

## ◎「到津の森公園」のコンセプトを教えてください。

### ①「基本理念」

市民と自然を結ぶ「窓口」となる公園をめざす。

### 「基本方針」

- 自然環境や動物とのふれあいを通じて命の大切さなどを学習する「自然環境教育施設」とする。
- 市民や企業等から様々な協力が受けられる「市民が支える公園」とする。

### 「整備方針」

- 自然にやさしい  
いままで大切に守り育ててきた「到津の森」など、周辺の豊かな自然を生かします。
- 動物にやさしい  
生息地に合わせた飼育空間づくりや観察経路の工夫で、より自然な動物たちの生態を引き出します。動物の餌代や獣舎の維持管理費等を使途とする動物サポーターや到津の森公園友の会などの市民の支援制度が市民の動物園をバックアップしています。
- 人にやさしい  
誰でも気軽に快適に利用できる

ように、エレベーターの設置や園路勾配の改良など、バリアフリー化を行っています。また自然の中で市民が安らぎ、憩う場となる施設づくりを進めています。

## 「動物展示テーマ」

展示動物の生息環境や、空間の棲み分けなどを自然に近い形に再現した中で動物を飼育することにより、自然環境のすばらしさや自然の多様性、動物と自然との関係が理解できる展示をおこなっています。

いかに動物が暮らしやすく生き生きと生活していくか、動物の福祉にも力を入れていくべきだと考え、そのことが動物もそれを見る人も幸せになると考えています。展示動物は鳥類・昆虫を含め、約100種500頭羽います。

## ◎開園時間、入園料金、団体利用について、教えてください。

### ①「開園時間」 9時～17時

「休園日」毎週火曜日 ※営業時間、休園日は季節により異なります。

「入園料金」大人800円／中・高校生400円／小学生／4才100円  
※団体料金、シニア料金、障がい者料金は右記のとおりではありません。  
「団体利用」団体有料入園者25名以



ヤギの橋渡り

上で団体料金が適用されます。入園申込書に必要事項を記入の上、入園予定日の2週間前までに郵送またはFAX、応募フォームにてお送りいただき、受付しましたら予約完了です。北九州市内の保育所・保育園・認定こども園の施設行事として利用する際、「園児、引率の先生」は入園無料です。バス駐車枠の確保、食事、トイレの場所、入園ルート、園内サービス、下見、団体構成による要望など伺っています。事前にご連絡下さい。

## ◎業種・職員数・仕事内容についてお聞かせください。

### ①飼育員(飼育展示係)は23名

事務職(業務管理係・集客広報係)は11名・獣医(園長含む)は2名です。哺乳類やそれ以外の鳥類、ヘビなどの爬虫類も含め、様々な動物の飼育管理をしていくのでかなり大変です。

## ◎スタッフさんの苦労話や面白エピソードなどありますか？

①ミモザが咲く頃に生まれたキリンのミモちゃんが2歳になり、長野市の茶臼山動物園にお嫁に行きました。



キリンの2歳は身長も3m近く、輸送箱に大人しく入ってもらうのにも苦労しましたが、陸路で12時間もの長時間の移動に耐え、無事に嫁入りを終えました。動物園の間では、希少な動物を絶やさず増やしていくため、ネットワークを作り、血統などを考慮しながら国内での繁殖に取り組んでいます。

猛獣舎での作業時は、動物の逃走や不慮の事故を防ぐため原則二人一組で対応しています。常に緊張感をもって仕事をするため大変疲れま

す。しかし、飼育員が獣舎の前を通ると顔や制服を認識しているのか、または声や匂いで判るのか、動物がソワソワとしている様子を見ると、私たちの事を待っていてくれるのかなと嬉しくなります。チンパンジーなどは手を挙げて遊ぼうと寄ってくることもあります。また、動物に関する相談も多く、「ペットのインコの体調が悪いがどうしたらよいか」「こんな動物を見かけたが何という名前なのか」など、写真付きで尋ねられることもあります。そんな時は私たちを頼りにしてくれているのだと思い、丁寧にお答



ゾウのエサやり(サリー)

えるよう心掛けています。飼育員になるために必要な資格は特にありませんが、体力、やる気、幅広い視野が必要です。飼育業務に携わってから3年目に飼育技師という資格を取ることが出来ます。お客様の前で話をする事やお子様に説明する機会が多いので、話は上手になります。

#### ◎園内に利用できる施設はありますか？

①様々な施設サービスをおこなっています。

小さなお子様連れには、ベビーカー貸出し(1日/100円)やベビールームでのオムツ替えや授乳ができます。障がい者、年長者の方には車椅子の貸出(無料)や多目的トイレ(簡易ベットの設置)が利用できます。また園路は緩やかな傾斜にして

いますし、エレベーターや展望デッキ、スロープを利用することで、快適に園内を散策できます。

迷子や忘れ物、体調が悪くなったなど困った時には、管理事務所にお申し出いただければご対応させていただきます。他にコインロッカー、AED設置また、「子どもホール(団体専用)」や「森の音楽堂」(ご利用は予約制)などが有ります。

#### ◎この公園の特徴は何ですか？

①園内にはそれぞれの動物が生活するエリアがあります。

「草原の世界」ライオンと草食動物たちが棲息、アフリカのサバンナを再現しています。見る場所によつてキリンの向こうにライオンが見えたり芝生広場からこの広いパノラマを見ることが出来たりとゆつたり寛ぐことのできるエリアです。

「林床の世界」ゾウやチンパンジー、トラや鳥たちがいる人気のスポットで、池や川、樹木に茂った林の中で生活する環境を再現しています。熱帯雨林の珍しい植物に動物たちが囲まれて、まさにジャングルにいるかのようにです。

「樹冠の世界」樹上生活のサルや鳥たちがいるジャングルを再現しています。高さ6メートルもあるゲージはビル4階の高さにある展望デッキを通つて見学します。デッキでは話しかけ上手なインコやオウムが出迎えてくれます。

「マダガスカルの世界」エリマキキツネザル舎、ワオキツネザル舎、共に1階の檻の外側園路から見たり、2階の観覧デッキからガラスビュー越しに獣舎内を見下ろしたりすることが出来ます。

「バードゲージ」直接入って観察できる巨大なバードゲージでは鳥たちの暮らしを間近でみることが出来ます。

「郷土の水辺」南ゲートから入ると目の前に現れる「姿見の池」を中心とした一帯は、四季折々の景色に心が和む場所です。

「ふれあい動物園」身近な小動物に触れあえるエリアです。乗馬やエサをあげたり、触ったりすることが出来ます。手を通して伝わる小さな命の鼓動から、生命の大切さを学びます。

#### ◎今後のイベントや企画のアピールがありましたらお知らせください。

①2月中旬ころからミモザの花が咲き始め3月末まで楽しめます。そのあとは、4月の初めまで、ソメイヨシノやシダレザクラ等様々な桜も楽しめ、その後は新緑が目まぶしい季節となります。黄色、桜色、黄緑色、緑色と変化する木々の色はとてもきれいなので、皆さま是非遊びにいらして下さい。スタッフ一同、そして動物たちもお待ちしています。

#### ＜インタビュを終えて＞

お話を伺った後に園内を見て回ったのですが、今までとは違う目線で見ていることに気づき、自然豊かなこの森で、はしゃぐ子どもたちの声が聴きたくなりました。丁寧にお話を下さったスタッフの方々、ありがとうございました。

# 研修・一期一会

## 第63回全国保育研究大会 (広島)に参加して

令和元年11月13日(水)～15日(金)の3日間、「すべての人が子どもと子育てに関わりをもつ社会をめざして」というテーマで第63回全国保育研究大会が広島で開催され、参加をさせていただきました。

式典に続き、行政説明が厚生労働省子ども家庭局保育課企画官大月光康氏より「保育をめぐる国の動向」と題してありました。本年10月にスタートした「幼児教育・保育の無償化」についても詳しく説明があり、保育の質と量、人材についての取り組みや課題を知ることが出来ました。

基調報告では、万田康会長から「保育をめぐる諸課題と全国保育協議会の取り組み」のテーマで報告がありました。会員支援と本会事業の推進や、保育を取り巻く状況と対応、子ども・子育て支援制度5年後の見直しについて分かりやすくお話をいただきました。

分科会では「新たな時代の保育



実践「すべての子どもにむけて」に参加し、「多文化共生」「あそびを通しての子どもたちの理解」「意欲的な活動をめざして」との3つの実践発表がありました。全国共通の課題や地域特有の課題があり、どれも興味深い実践報告で参考になりました。

広島都市学園大学 深澤悦子准教授の助言・指導ではユネスコの「Education for All」宣言を通じて、

「グローバルな視点に立つことが大切である。これからの日本社会で求められる子ども像を異文化、多文化を超えて、どんな子どもに育てようとするかを地球規模で考えていくことが大事である」とお話がありました。また、「保育は計画を立て、実践し、評価・反省のサイクルで行われるために、保育士主体の保育になつてしまふ。しかし、子どもを主体としての保育をしてしまふと子どもの言いなりになってしまう。子どもに迎合する保育になってしまふと子どもの全面発達が求めにくくなる。子どもと向き合うことが大切であり、決めつけて子どもを見るのではなく、矛盾や葛藤をとおして「もう一人の自分」を選び取る主体として、「今」の子どもをみていくことが重要である」とのお話が深い学びとなりました。

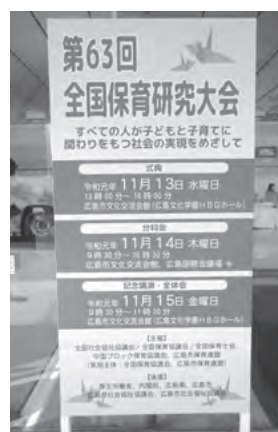
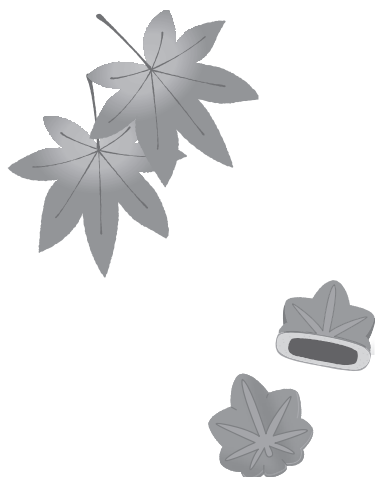
さらに「どのように保育すれば、子どもの心も保育者のも育つか」のテーマで、京都大学 鯨岡峻名誉教授より記念講演があり、「子どもの心の動きを掴んで、それに応じるのが質の高い保育である。子ども一人一人の心の動きに寄り添って、丁寧に「養護の働き」と「教育の働き」を紡ぐところに「保育する」営みの質の高さがあると考える必要がある。それが真の意味で子どもの最善

の利益に繋がる。子どもとのあいだに接面が生まれるか否かが、子どもの心の動きを把握できるか否かの鍵を握り、それが「保育の質」の良し悪しにかかってくる。」とお話が印象的でした。

3日間通して、保育をめぐる制度の動向、求められる責務について認識を深め、あわせて保育の営みの大切さを再確認することが出来ました。

これからも、保育の専門家として、保育の質を高めていきたいと思っています。

西戸畑保育所 嵐山義広





## 支部近況

## 第23回

小倉北区篇  
PART3

小倉北区には34の保育所(園)があります。支部近況では3回に分けて各園の様子をご紹介します。

## 金田保育園

桜とともに「祝」45周年。「いのちのひとつぶおおくふくらむよ」をテーマに「つよく・正しく・愛らしく」の保育理念のもと「笑顔の金田っ子」の花を咲かせます。保護者と職員と共に手を取り令和の未来に愛をこめて!!

## キンダーポート保育園

9月から4・5歳児は、ヒップポップに挑戦中。インストラクターの茉里子先生と過ごす時間は、新鮮で楽しい時間になっています。ステップ踏んで!ポーズを決めて!繰り返すうちに、気分はみんなストリートダンサーです。

## れんげの花保育園

平成16年に開園。丸いホールと図書室、平屋建て園舎、春椿の太木が目印です。乳児は担当制、幼児は3～5歳の異年齢保育を行っています。子どもたちが「今日も一日楽しかったね。明日も来たいな」と思える保育を目指し、やりたいことを経験できるように保育しています。

## れんげ心の花保育園

昭和47年に乳児専門保育園として市民球場近くに開園。「あったか笑顔のやさしいおうち」をモットーに家庭的保育をしています。声は届けるよう声量に気をつけて話し、落ち着いた環境設定を心がけ、子ども一人一人を人として尊重し援助を行っています。

## 井堀保育園

校区の年長者の方と畑に植えた芋畑からは大小様々なお芋が収穫でき、未就園の方や地域の方と一緒に焼き芋パーティーを楽しみました。広い園庭には大きなケヤキの木が数本あり、紅葉していく葉を発見したり落ち葉踏みをしたり、季節感満載の日々です。

## 高坊保育園

静かな住宅地にあり、広い園庭では、友達と元気に遊び、のびのびと過ごしています。稲の生長を親子で見守ったり、保育園の畑で採れたお芋で、焼き芋パーティーをしたりして、年長者や地域の未就園児の親子と触れ合いを楽しみ、豊かな感性が育っています。

## 光沢寺第二保育園

21世紀に、はばたく子ども一人ひとりの“やる気”と“思いやり”を育てることが私たちの願いです。様々な行事を通じて、育つ姿をうれしく思っています。また、常に地域の暮らしと共に、地域の子育てに役立つ保育園を目指しています。

## 篠崎保育園

年間を通して、花の苗植えやしめ縄作り、伝承遊びなど泉台校区の方々の協力をいただき、地域の方に見守られながら行事を進めています。  
小さな園でゆったりとした環境の中で子どもたちは、元気にすくすくと育っています。

## 北九州ソレイユ保育園

こんにちは。小倉北区西港にある、北九州ソレイユ保育園です!!当園は、隣接された同法人の老人施設や、文化祭等の交流を通して、年長者とのふれ“愛”、やさしい思いやりのある心を大切にしています!!また、元気で明るく強い子どもになれる様に、職員一同元気で明るく楽しい園作りをめざしています。

## 新栄たてまち保育園

勝山公園や中央図書館が散歩コースになる新設5年目の保育園です。今年度、年長児は図書カードを作り図書館を利用しています。少しずつですが絵本や体験から遊びが広がっています。また、園舎の1階フロアーや園庭を地域の親子に開放し、出合いを大切にしています。

## さわやかあだちのもり保育園

木の温もりを感じる園内は、広い廊下、ランチルーム、茶室や地域の方が集えるホールを設置。園庭には、草スキー場、実のなる木、畑で作物を育て、収穫し、食べる喜びを味わい、子どもたちが自然に触れ、のびのびと遊び五感を刺激し、育む環境に努めています。



## おおきないもが とれたよ

(5歳児の作品)



某テレビ番組の「しくじり先生」はご存知だと思いますが、ある分野の有名人が自分の失敗談をおかしく話し、視聴者に同じ失敗をしないよう促す番組です。今回、その「しくじり先生」風に自分の子育ての失敗談を書いてみようと思います。

まず、知っていただきたいことは、自分がすばらしい環境に育ち、なるべくして保育士になっているということ(過剰表現)。父は園長、母は保育士という家庭に育ち、いろいろあつて大学では福祉の勉強をし、障がい者施設で働き、保育士の資格を取り、父の後を継ぎ保育園の園長になりました。そして10年前、自分も父親になり、子育てをしてきました。そんな園長が父親になって完璧な子育てをするつもりでしたが……。後悔はありません。

### 「しくじり」その1

#### ● 出産に立ち会う気がなかった。

今頃、こんな事を告白してしまい、妻に怒られそうですが、どうしてもあの雰囲気になれず、男性の方なら分かっていただけたと思います。そんなことを思っていた自分に……。後悔はありません。しかし、奇的に立ち会うことができませんでした。それは先輩お父さんのこんな言葉で勇気が出たからです。「出産に立ち会って、子どもが出てくるのを見るのではなく、苦しんで母親になろうとしている奥様の姿を見てあげてください。そうしないと母親と同じ思いで子育てはできないよ。」この言葉に救われ、立ち会うことができました。この言葉は今の仕事にも生かし、まるで自分の言葉のように、新米お父さんに話しています。

### 「しくじり」その2

#### ● 絵本の読み聞かせにうんざりした。

園長として保育園では極稀に絵本を園児たちに残してあげます。周りの保育士の盛り上げもあり、それは気持ちよく読みあげることがで

き、清々しい気分になります。家庭でいざ我が子になると、同じ絵本をエンドレスにせがまれ、こそと携帯に録音して流すことまでしてしまい、保育士としてあるまじき行為に自分でも驚きました。絵本の読み聞かせが子どもへの情緒の安定、言葉の獲得にどれほどの影響があるかはわかってはいるのに……。後悔しかありません。しかし救ってくれたのが、我が子を通していた保育園の絵本コーナーでした。毎朝一冊、整った環境の中、周りの目を気にして育メンしています。よーアビールをしながら、気持ちよく読むことができました。

### 「しくじり」その3

#### ● ふつうのお父さん

キャンプやバーベキュー・川遊びや海水浴、自然の中でたくさん子どもたちと遊んでいろんな体験や経験をさせてあげようと思っていたのに、なかなかそうはいきません。日曜日はショッピングセンターで暇つぶし、昼飯はハンバーガー・テレビやゲーム……。後悔しかありません。しかし救いは子どもたちが元気に、良い子で、ぶくぶく育っているということです。保育士として夢見た子育ては儚く散りました。

こんな「しくじり」をたくさんしながら10年間子育てをしてきました。子どもにもっとこんなことをしてあげていたら……。あんなことを一緒にしてあげたかったな。という思いがあります。これからは「しくじり」や後悔をしなから子育てをしていくのだと思います。ある研修で「子育ては後悔の連続です。」という言葉を覚えていきます。「子育てにおいて、うまくいくことはひとつもない。ただ親は後悔してそのつど子を見つめなおし、抱きしめてあげなさい。」という言葉でした。どこの誰の研修だったか覚えていないのも、また「しくじり」です。

浅川保育園 上原 剛

## 編集後記 — 寒 苦 鳥 —

昔、ヒマラヤの山奥にカンクドリという鳥が住んでいました。カンとは寒いという字を書き、クとは苦しむという字を書きます。鳥は毛に覆われて、夏毛、冬毛と生え変わりますが、寒苦鳥は毛の生えていない鳥なのです。そして大変なナマケモノで、面倒臭がりやで巣を作りません。木の穴や土の穴などに潜り込んで寝ています。毛の生えていない寒苦鳥には夜になると寒さが身に伝えます。

平成から令和元年になり何をおもったのか、令和2年に向かって暖かい巣を作ろうと決心しました。しかし、夜が明けて東の空から日が昇り暖かくなると、昨夜の寒さを忘れ、一日中遊んでしまいます。夜になると寒さに震えながら、明日は必ず巣を作ろうと思うのですが、寒苦鳥は巣を作らずに終わってしまったと言う鳥の話です。

私達の日々の生活もこんなことの連続ではないでしょうか。子ども子育て支援新制度が始まり、変動する中での環境の変化など様々な諸

問題を抱えながら日々保育に取り組んでいる中、朝起きたばかりは頭がすっきりしていないから今やっても無駄であるからもっと後でやると能率が上がる、とか言いながら一日が終わってしまいます。そして明日も同じことの繰り返しになってしまいます。今日の仕事を明日にのばすという不心得な事を「懈怠(けだい)」「なまけること」として仏教では厳しくいましています。日野前編集長が病で倒れてから編集長代理として、編集委員にも助けられ「保育北九州」第191号～193号と紙面が完成しました。第194号からは日野先生の編集後記を紐解きながら、編集長として初めての紙面となりました。

「保育北九州 第200号」に向けて保育北九州編集委員一同、一歩ずつより良い紙面に努めて行きたいと思えます。ご支援の程よろしく願います。今日の仕事は明日にはのばさないという事を自分自身に言い聞かせながら……。

「保育北九州」編集長 西 敏 昭